

右の労働者側へ意留り宛たり上三月廿日二場より行  
 手場より重なるに於果先二労働者側より提せざる要あり  
 全部撤回し二十九日解散共他各名、復解の法に上  
 十ノ名方々ノ難ニ付解決せり。

四岩側労働者事務棟事務所二場

労働者 七四名(内女八名)

急加名 左ノ

女子館ニ出る

奥田北後道

今北の労働者側(奥田)整理ノ名目上三月十五日取二二三  
 ノ二場より撤回し撤去し上山製作部考へる今北の事務  
 不振ニ付到底同場より休業ノ進脱し難ナリトテ撤退ノ意  
 休ニ北ヲ規定ノ解散手帳ノ交付し本日限リ解散ニ付申

後解の意

需水

後解需水

世好粉。合見。此ノ好特ノ見四月廿七日。両名以衛  
 果在。覚建ノ交付し同向解決せり。

覚建

一今田、労働者側、此ノ争議、双方互譲ノ精神に依りて  
 季俸金ニ付向解決せり。

二二十名ノ解散者、復解ニ付

三休業上注付退出復向脱し、是し、来ニ五月七日本社これノ

労働者側ノ打合より出る

四今北ノ家賃、打合然方トシテ一刺(三、五の四)ノ増上  
 五、提議者之解散は職部ノ効力ニ依りて行はるる事トシテ